

平成 21 年 3 月 13 日

「強化指定団体」の考え方について

ナショナルチーム委員会

別に発表いたしました「チャレンジプログラム」で、**Crew JAPAN** メンバー（**Crew JAPAN**（U19）メンバーは除きます。以下同じ）の所属団体を「強化指定団体」として協会が指定し、**Crew JAPAN** メンバーおよびチームメートがより多く練習しやすい環境を作ることにいたしました。

ここでは、「強化指定団体」の具体的な運用について発表いたします。

Crew JAPAN（ナショナルチーム）が世界に挑むには、**Crew JAPAN** 独自の強化合宿などの活動のみでは不十分で、**Crew JAPAN** メンバーの所属先の協力を得た系統だった強化が必須です。具体的には、練習量、練習内容、モチベーションなどの情報を所属団体と **Crew JAPAN** とで共有し、**Crew JAPAN** メンバーが所属先に戻っても継続的に強化が進むことが重要になります。

この目的実現のために、「強化指定団体」には、次のようなことをお願いいたします。

- ①練習量の確保→**Crew JAPAN** ヘッドコーチが指示する練習内容についてのガイダンスを参考として、質、量ともに十分な練習を行っていただきます。
- ②練習結果についてのモニタリングへの協力→定期的に練習実施状況、練習結果を **Crew JAPAN** ヘッドコーチに報告し、アドバイスを受けていただきます。
- ③「強化指定団体」合宿への **Crew JAPAN** ヘッドコーチ参加→①、②での **Crew JAPAN** ヘッドコーチとの意識合わせをさらに確固としたものにするために、**Crew JAPAN** 独自の合宿以外の時期に合宿を設営していただき、ヘッドコーチがそれに参加し、包括的な状況把握ができるように協力していただきます。

協会側からは、「強化指定団体」に対して、互いに協議の上、可能な限り、次のような「メリット」を提供します。

- ①**Crew JAPAN** ヘッドコーチによる指導
 - ②西が丘の国立スポーツ科学センター（JISS）施設利用の斡旋
 - ③**Crew JAPAN** 所有の機材などの貸与
 - ④「強化指定団体」登録選手が **FISA** ワールドカップ（注）に出漕することの承認
- （注）本年については、ワールドカップ 2 戦（ミュンヘン）、ワールドカップ 3 戦（ルツェルン）を対象とします。

以上、ご理解とご協力を願います。